



平成 16 年 3 月 19 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 メ ッ セ ー ジ
 代表者の役職名 代表取締役社長 橋 本 俊 明
 (登録銘柄 コード番号: 2 4 0 0)
 問い合わせ先 専務取締役 矢 吹 章
 電 話 番 号 086-423-6700

平成 16 年 3 月期及び平成 17 年 3 月期の業績予想について

平成 16 年 3 月期(平成 15 年 4 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日)及び平成 17 年 3 月期(平成 16 年 4 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日)における当社グループ及び当社の業績予想は、次のとおりであります。

【連結通期】

(単位:百万円・%)

項目	平成 17 年 3 月期 (計画)			平成 16 年 3 月期 (見込み)		
	構成比	前年比		構成比	前年比	
売上高	10,883	100.0	170.7	6,377	100.0	-
営業利益	1,398	12.9	267.7	522	8.2	-
経常利益	1,403	12.9	269.1	521	8.2	-
当期純利益	704	6.5	269.0	261	4.1	-
1株当たり当期純利益	17,100円55銭			7,234円77銭		

【単体通期】

(単位:百万円・%)

項目	平成 17 年 3 月期 (計画)			平成 16 年 3 月期 (見込み)			平成 15 年 3 月期 (実績)	
	構成比	前年比		構成比	前年比		構成比	
売上高	10,724	100.0	169.3	6,336	100.0	197.8	3,202	100.0
営業利益	1,345	12.5	268.3	501	7.9	310.6	161	5.0
経常利益	1,347	12.6	270.6	498	7.9	295.7	168	5.3
当期純利益	673	6.3	270.6	249	3.9	296.1	84	2.6
1株当たり当期純利益	16,356円94銭			6,880円55銭			40,249円06銭	
1株当たり配当金 (1株当たり中間配当金)	2,000円00銭 (-)			500円00銭 (-)			- (-)	

- (注) 1. 当社は平成 16 年 3 月期より連結財務諸表を作成しております。
 2. 単体の平成 15 年 3 月期の 1 株当たり当期純利益は期中平均発行済株式数により算出し、連結・単体の平成 16 年 3 月期の 1 株当たり当期純利益は予定期末発行済株式総数 36,200 株により算出し、連結・単体の平成 17 年 3 月期の 1 株当たり当期純利益は公募株式数を含めた予定期末発行済株式数 41,200 株により算出しております。
 3. 当社は平成 16 年 3 月 10 日付で株式 1 株につき、10 株の株式分割を行っております。そこで日本証券業協会の公開引受責任者・引受審査責任者宛通知「登録申請の

ご注意 : この文章は当グループ及び当社の平成 16 年 3 月期及び平成 17 年 3 月期の業績予想に関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず当社が作成する新株式発行並びに株式売出届出目論見書(並びに訂正事項分)をご覧いただいたうえで、投資家ご自身の判断で行うようお願い致します。

ための有価証券報告書の作成上の留意点について」(平成14年12月26日付日証協(店登)14第323号)に基づき、当該株式分割に伴う影響を加味し、遡及修正を行った場合の1株当たり指標の推移を参考までに掲げると以下のとおりとなります。

【単体通期】

	平成15年3月期 (実績)
1株当たり当期純利益	4,024円90銭
1株当たり配当金 (1株当たり中間配当金)	- (-)

【平成16年3月期及び平成17年3月期の業績見通しの前提条件】

・株式会社メッセージ単体

16年3月期

(a)営業収入

既存施設は、過年度の実績や最近の状況などから、入居者の要介護度の分布や入居状況(稼働率)を想定しております。

新規施設開設数は岡山地区(3)・大阪地区(10)・名古屋地区(3)・東京地区(3)の計19施設の直営施設開設を予定しており、平成16年2月末現在16施設が開設しております。

新規施設の営業収入単価は月額利用料や介護保険報酬の地域差などを考慮し、入居者一人当たりの営業収入(月額)は、岡山地区で315,000円、東京地区で345,000円、東京23区で360,000円、その他地区では330,000円と想定しております。

新規オープン後の稼働率は、オープン5ヶ月目以降90%と想定しております。

FC部門は7施設のオープンを見込んでおり、平成16年2月末現在3施設が開設しております。加盟金はエントリー契約時、開業前研修費と開業時支援費はオープン時に売上に計上しております。

営業収入は6,336百万円(前期比97.8%増)を予定しております。

(b)営業原価

当社の営業原価は給食費、労務費、経費(地代家賃、水道光熱費等)で構成されており、過年度の実績や最近の状況などから想定しており、新規施設の給食費は入居者一人当たり30,000円を想定しております。

人員は620名の採用を予定しております。

営業原価は4,779百万円(前期比97.7%増)を予定しております。

(c)販管費及び一般管理費

過年度の実績や最近の状況などから、人件費および本部経費を想定しております。広告宣伝費は施設開設の3ヶ月前からの発生を見込んでおります。

人員は施設数の増加に応じた増員を予定しておりますが、営業収入に占める本部経費の比率は低減させるようにしております。

FC本部は過年度の実績などから運営経費を想定しております。

販管費及び一般管理費は1,055百万円(前期比69.1%増)を予定しております。

(d)その他

営業外費用は店頭上場に係る費用概算を予算計上しております。

ご注意 : この文章は当グループ及び当社の平成16年3月期及び平成17年3月期の業績予想に関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず当社が作成する新株式発行並びに株式売出届出目論見書(並びに訂正事項分)をご覧いただいたうえで、投資家ご自身の判断で行うようお願い致します。

17年3月期

(a)営業収入

新規施設開設数は岡山地区(1)・大阪地区(11)・名古屋地区(6)・東京地区(5)の計23施設の直営施設開設を見込んでおり、平成16年2月末現在9施設が既に建築中で、7施設は地主との契約が完了しております。1施設あたりの平均入居定員、新規施設の営業収入単価は、平成16年3月期と同様に想定しております。稼働率は平成15年11月以降開設施設の稼働率を90%を上限とし、新規オープン後の稼働率はオープン6ヶ月目以降90%と想定しております。

FC部門は8施設のオープンを見込んでおり、平成16年2月末現在4施設の業務提携契約が完了しております。

営業収入は10,724百万円(前期比69.3%増)を予定しております。

(b)営業原価

過年度の実績や最近の状況などから予測しており、人員は540名の採用を予定しております。

営業原価は7,910百万円(前期比65.5%増)を予定しております。

(c)販管費及び一般管理費

過年度の実績や最近の状況などから、人件費および本部経費を想定しております。人員は施設数の増加に応じた増員を予定しておりますが、営業収入に占める本部経費の比率は低減させるようにしております。

FC本部は過年度の実績などから運営経費を想定しております。

販管費及び一般管理費は1,468百万円(前期比39.2%増)を予定しております。

(d)その他

営業外損益、特別損益は見込んでおりません。

・株式会社シーケーフーズ(連結子会社)単体

株式会社シーケーフーズ(連結子会社)単体の平成16年3月期、平成17年3月期の利益計画は以下の通りです。

(a)売上高

各地区の給食利用率を親会社であるメッセージの入居率に近似させるように想定し、利用率に給食単価を掛け合わせてそれに基づく売上を想定しております。また平成17年3月期には外部への販売を開始する予定であります。

平成16年3月期の売上高は511百万円、平成17年3月期の売上高は915百万円を予定しております。

(b)営業原価

売上高に対して材料費を推定しております。材料費は平成16年3月期は売上高に対し68.5%、平成17年3月期は66.6%を想定しております。

人員は平成16年3月期に8名、平成17年3月期に5名の採用を予定しております。

平成16年3月期の営業原価は464百万円、平成17年3月期の営業原価は798百万円を予定しております。

(c)販売費及び一般管理費

販売費及び一般管理費は平成16年3月期は26百万円、平成17年3月期は63百万円を予定しております。

(d)その他

営業外損益、特別損益は見込んでおりません。

以上

ご注意 : この文章は当グループ及び当社の平成16年3月期及び平成17年3月期の業績予想に関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず当社が作成する新株式発行並びに株式売出届出目論見書(並びに訂正事項分)をご覧いただいたうえで、投資家ご自身の判断で行うようお願い致します。